

「デンパーク」の経済効果

碧海信用金庫

～経済波及効果は約 30 億円～

当金庫ではこのたび公益財団法人安城都市農業振興協会のご協力のもと、平成 24 年度の安城産業文化公園「デンパーク」の経済効果について分析しました。

1. 経済効果

安城産業文化公園「デンパーク」の平成 24 年度（年間入園者数 51 万 1,237 人）における経済効果は、直接需要約 20 億円、経済波及効果約 30 億円（直接需要の約 1.5 倍）と分析しました。

【「デンパーク」の経済効果試算（平成24年度）】

（単位：万円）

項目	内容	直接需要	経済波及効果		
			(生産誘発額)	構成比	
デンパーク 施設売上	財団売上	入園料、教室受講、メルヘン号等	21,478	31,243	10.3%
	テナント売上	マーケット、施設内飲食店等での支出	37,627	61,707	20.3%
	道の駅売上	花・苗、食料品、産直部会等	11,679	15,120	5.0%
			70,784	108,070	35.6%
利用者の 関連需要	交通費	車、電車、バス、タクシー代等	33,647	60,482	19.9%
	飲食持込支出	施設内持込の弁当等	2,301	3,940	1.3%
	安城市内他施設 への立ち寄り	堀内公園、文山苑、市内ショッピングセンター、市内商店街での買物等	2,393	3,824	1.3%
	安城市外他施設 への立ち寄り	ハイウェイオアシス刈谷、ラグーナ蒲郡等の市外施設での消費等	6,629	10,660	3.5%
	宿泊者需要	ホテル、旅館等の宿泊費、飲食代等	15,345	19,282	6.4%
		60,315	98,188	32.4%	
財団支出・運営費	人件費、委託費、印刷費、広告費等	67,517	97,134	32.0%	
合計	—	198,616	303,392	100.0%	

2. 前回比較

前回測定した平成 22 年度の経済波及効果（約 32 億円）に比べて、平成 24 年度の経済波及効果は約 5.6%減少しました。この要因として、利用者の関連需要（遠方からの来場客の交通費支出、他施設への立ち寄りによる消費支出など）の減少が挙げられます。

<データの算出方法・出所>

- ・試算にあたっては、愛知県統計協会「平成 17 年あいちの産業連関表（110 部門）」（平成 22 年 2 月 26 日公表）を利用しました。
- ・デンパーク施設売上高については、公益財団法人安城都市農業振興協会の平成 24 年度資料をもとに分析しました。
- ・利用者の関連需要については、「デンパーク利用客に対するアンケート調査（平成 24 年 12 月）」の調査結果を利用しました。
- ・財団支出・運営費は、公益財団法人安城都市農業振興協会「平成 24 年度決算報告書」をもとに分析しました。

以上